


 京大圖書部
 6.2.27
 No. 119. (Vol. XI)

THE HEAVENS

March, 1931

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎

第百十九號
 (第十一卷)



昭和六年三月號

目次

平山信博士を花山に迎えて.....	口繪寫眞
月による黄道光の觀測.....	玉 島 荒木健兒... 173
積尸氣プレセーベ星團.....	東 京 野尻抱影... 182
通俗講演 最近十年間の天文學の進歩(3).....	理學博士 山本一清... 182
變光星觀測について.....	花山天文臺 中村 要... 192
天文同好會觀測部月報(流星, 彗星).....	198
本年三月の天象.....	203
むづらん星おさん大將星.....	東 京 野尻抱影... 206
廣島支部だより.....	T. O. 生... 207
事務室より.....	208
附 錄 「趣味の天文學」(折り込み一葉)	

CONTENTS; A Party with Professor S. Hirayama (Frontispiece); Kenzi Araki, Observations of Lunar Zodiacal Lights (173); Hooyei Noziri, The Cluster Praesepe (182); Issei Yanamoto, The Progress of Astronomy During Past Ten Years (86); Kaname Nakamura, Remarks of Observations of Variable Stars (192); Monthly Reports, Observing Section S. A. F., (198); Heavens and Reminiscences of March, 1931 (203); Local Reports and Business Notes (207-8).

大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)
 昭和六年二月二十五日發行

京都帝國大學內 天 文 同 好 會 發 行

平山信博士を花山に迎へて



(中村要氏撮影)

竹田 山本 塚本 森川
新城 平山 松山 上島

天文同好會

大正九年(1920年創立)

會長	山本一清(京都市東一條)〔電話上5098〕
副會長	水野千里(岡山市門田21)
幹事	竹田新一郎(京都帝國大學天文學教室)〔電話上980ノ223〕
	中村要(京都帝國大學花山天文臺)〔電話上6165〕
會計	池田政晴(京都市左京區吉田近衛町13)
本部	京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980ノ222〕
倉敷天文臺	岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名譽臺長〔電話75〕

天文同好會觀測部 (Observing Section, S. A. F.)

大正十年九月に組織されたもので、同好會員中の實際天文研究に興味を有する者より成る。(部費は毎年金五拾錢) 今下記の六課に分れてゐる。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 流星課(課長 小嶺孝二部) | 4 太陽課(課長 上島昇) |
| 2 彗星課(課長 柴田淑次) | 5 黃道光課(課長 稻葉通義) |
| 3 變星光課(課長 中村要) | 6 豫報課(課長 山本一清) |

此の觀測部の觀測報告は京都帝國大學花山天文臺發行の**プレテン**(英文報告)に發表し、又ハガキ急報其の他の通信を發す

天文同好會規則

- 第一條 此ノ會ヲ天文同好會ト云フ
- 第二條 此會ハ天文學ノ了解ヲ進メ兼ネテ同好者相互ノ親睦ヲ増スノガ目的デアル
- 第三條 本部ヲ京都帝國大學天文部内ニ置ク又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置ク
- 第四條 此ノ會ハ其ノ目的ヲ達スル爲メ次ノ事業ヲ行フ
- 一. 講演(例會毎月一回、總會年一回、其他臨時會)
 - 二. 講習(各地テ臨時ニ開ク)
 - 三. 雜誌圖書ノ出版(雜誌ハ毎月會員ニ無代配布、圖書ハ隨時)
 - 四. 見學及ビ實地觀測
 - 五. 天文臺ノ經營(會員ニハ特權ガアル)
- 第五條 此ノ會ノ目的ニ賛スルモノハ誰デモ入會ガ出來ル(申込ノ際ハ住所職業生年ヲ記入セラレタイ。)會費ハ每曆年度ニツキ前納金參圓トス。但シ中途入會ノ場合ハ月參拾錢ノ割デ年末マデ前納ノ事
- 第六條 本會ノ經營ヲ支持スル趣意デ毎年金貳拾圓以上ヲ齎出スル者ヲ維持會員トスル
- 第七條 一時金壹百圓以上ヲ寄附スル者及ビ總會ニテ特ニ推舉セラレタ者ヲ名譽會員トスル
- 第八條 此ノ會ノ役員ハ次ノ通り
- 會長 一名 副會長 一名 幹事 二名 會計 一名
- 會長ト副會長トハ總會デ選舉セラレルモノデ、任期ハ二ケ年。幹事ト會計トハ會長ノ指名デ任期一ケ年
- 第九條 此ノ會ニ評議員若干名ヲ置キ、役員ノ相談相手トナル

天界 第一百十九號 昭和六年二月二十四日印刷 定價金參拾錢
印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 株式會社似玉堂(電本426-427-4501) 郵税金壹錢
編輯兼發行者 京都帝國大學内(振替貯金口座大阪56765) 天文同好會(代表者山本一清)
印刷者 京都市中京區柳馬場三條南入 福井松之助(振替東京43240)
賣捌所 東京市神田區錦町1の19 新光社(電話神田2656)

天界
 第十一卷第百十九號(三月二十五日發行)
 大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(每月一回二十五日發行)

京都帝國大學教授 理學博士
 山本一清先生著

標準天文學

之れは吾が天文同好會員の教科書とも言ふべきものであつて、殊に「天界」や「プレテン」を読むために之れは必要な書物である。星圖や天體寫眞を見るのにも新聞雜誌の天文記事を読むのにも、多少の準備的智識のあると無いとは大變に興味の違ふものであるが、此の「標準天文學」は此等の要求に應ずるやうに書かれたものである。同好會員は必ず一本を備へなければならない。

キク版368頁、外に扉、序文、目次及び索引補遺正誤など22頁

目次

- | | |
|---|--|
| <p>第一章 天 球</p> <p>第一節 天球座標と其の主要點</p> <p>第二節 星座</p> <p>第三節 天球上の諸種の運行</p> <p>第二章 天體運動の理論</p> <p>第一節 古代人の天體論——天動説</p> <p>第二節 地動説</p> <p>第三節 二天體の運動論</p> <p>第四節 軌道要素</p> <p>第五節 三天體の運動論</p> <p>第六節 攝動</p> <p>第七節 天體の自轉と形狀</p> <p>第八節 太陽系の構造と進化</p> <p>第三章 球面天文學</p> <p>第一節 日月諸星の運行——黃道座標</p> <p>第二節 日食と月蝕及び其の類似現象</p> <p>第三節 曆法種々</p> <p>第四節 歳差と章動</p> <p>第五節 アベラシオン</p> <p>第六節 視差</p> <p>第七節 固有運動</p> <p>第八節 星の天球位置と其の目錄並びに星圖</p> <p>第九節 地球大氣に因る光線の屈折</p> <p>第十節 地球の形と大きさ</p> | <p>第四章 天體の物理學</p> <p>第一節 天體物理學の方法</p> <p>第二節 太陽</p> <p>第三節 遊星と衛星</p> <p>第四節 彗星と流星その他</p> <p>第五節 恒星の分光分類と色</p> <p>第六節 天體の視線運動</p> <p>第七節 重星と連星</p> <p>第八節 變光星</p> <p>第九節 星雲と星團</p> <p>第五章 天體宇宙と其の進化</p> <p>第一節 天體の總數と空間分布</p> <p>第二節 天體の運動</p> <p>第三節 天體の進化と宇宙の組織</p> <p>第六章 天文研究の方法と器械設備</p> <p>第一節 原始的の簡單な器械</p> <p>第二節 望遠鏡と其の種類</p> <p>第三節 固定機——子午線機</p> <p>第四節 運轉機——赤道機</p> <p>第五節 部分器械及び天文時計</p> <p>第六節 天文臺</p> |
|---|--|

定 價 3 圓 送 料 2 4 錢

發 行 京 都 帝 國 大 學 內 天 文 同 好 會 (振替大阪56765)

發賣店	{ 京 都 市 烏 丸 通 今 出 川 上 ル 東 京 市 神 田 區 錦 町 1 の 19	み つ び し 書 店 新 光 社	{ (電話は西陣 2392) (振替は大阪78098) { (電話 神田 2625) (振替 東京 43240)